

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 什器備品(内部造作) . . . . . 直接法による定額法
- ・ 什器備品(その他器具備品) . . . 直接法による定率法
- ・ 礼金・更新料 . . . . . 直接法による定額法に準ずる均等償却法
- ・ ソフトウェア . . . . . 直接法による定額法に準ずる均等償却法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・ 役員退職給付引当金は、年度末要支給額を計上している。
- ・ 退職給付引当金は、年度末要支給額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理 . . . . . 消費税込額で表示している

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
会館建設引当資産	19,571,586	300,000	0	19,871,586
役員退職給付引当資産	383,330	460,000	0	843,330
退職給付引当資産	453,600	294,000	0	747,600
記念事業引当資産	2,000,000	0	0	2,000,000
部会周年行事引当資産	1,608,398	553,399		2,161,797
小計	24,016,914	1,607,399	0	25,624,313
合計	29,016,914	1,607,399	0	30,624,313

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000		5,000,000	
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
会館建設引当資産	19,871,586		19,871,586	
役員対局給付引当資産	843,330			843,330
退職給付引当資産	747,600			747,600
記念事業引当資産	2,000,000		2,000,000	
部会周年行事引当資産	2,161,797		2,161,797	
小計	25,624,313	0	24,033,383	1,590,930
合計	30,624,313	0	29,033,383	1,590,930

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,347,050	2,163,968	183,082
ソフトウェア	621,640	243,478	378,162
礼金・更新料	817,260	771,000	46,260
合計	3,785,950	3,178,446	607,504